

Indonesia Weekly

2019年2月25日



(対象期間：2019/2/18～2019/2/22)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2019年2月22日)



【株式市場】

米中通商協議の進展期待や中国の1月の与信の伸びが市場予想を上回る伸びだったことを好感し、アジア株式市場全般が底堅くなる中で、インドネシア株式市場も上昇しました。セクター別ではすべてのセクターが上昇し、中でも鉱業・貿易・サービス・投資などが上昇しました。21日、インドネシア中央銀行（BI）は市場の予想通り、政策金利を据え置きました。

2019/2/15	2019/2/22	変化率
6,389.09	6,501.38	+1.76%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年2月22日)

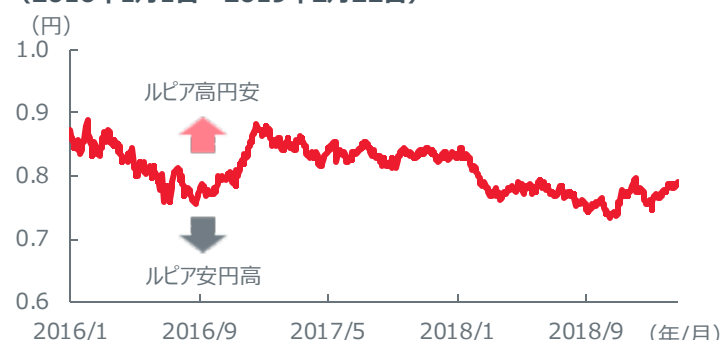


【債券市場】

米中の通商協議への期待を背景に投資家心理が回復する中で、10年国債利回りは低下（価格は上昇）して始めました。火曜日のイスラム債の入札では底堅い需要が確認され、その後も海外投資家の資金流入を背景にインドネシア債券市場は堅調に推移しました。21日のBIによる政策金利据え置きを発表を受け、利益確定売りも見られましたが、週末にかけては短期債を中心に国内投資家の買いが見られました。

2019/2/15	2019/2/22	変化幅
8.045	7.946	-0.099

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年2月22日)



【為替市場】

米中通商協議の進展期待や中国の経済指標の回復などを好感してアジア通貨が堅調となる中で、ルピアも上昇しました。21日の金融政策決定会合では、BIは政策金利を据え置きました。BI総裁は、今後の課題は輸出の拡大であるとし、政府と協力して経常赤字の縮小を図っていく姿勢を示しました。

2019/2/15	2019/2/22	変化率
0.7821	0.7880	+0.75%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがあります。将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・フィナンシャル社は関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ